

**日本動物医療コンシェルジュ協会
認定講座受講ガイドライン**

**制定 平成 21 年 4 月末日
日本動物医療コンシェルジュ協会**

受講及び試験に関するガイドライン

当協会が主催するペットフードアドバイザー及びペットマナーサポーターに関して、以下のように規定しました(なお当ガイドラインに関しては、協会活動の変更及び社会情勢の変化等によって、変更される場合があります。変更される場合は、協会の選択する告知手段によって公表します)受講を希望される方は、ガイドラインをよく読んで同意の上お申込み下さい。

1. ペットフードアドバイザーについて

当協会が主催するペットフードアドバイザーは文部科学省許可財団法人日本余暇文化振興会が、テキスト及び講座について監修し認定するものです。ペットフードアドバイザーに関しては、基礎的な知識を習得するジュニアコースとより専門性の高い知識の習得や、ジュニアコースに関して講師として講座を開設する事が可能なマスターコースとに分類されます。

受講料・試験料・認定料

ペットフードアドバイザージュニアコース(受講時間 12 時間)	
受講料 63000 円	講座を受講するのに必要な料金です
試験料 10500 円	講座受講時にお支払い頂きます
認定料 10500 円	試験に合格した際に認定(認定証交付含む)に必要な料金です

カリキュラムについて

テキスト全 4 巻内容

1. ペットフード概論(3 時間)

①ペットとは②ペットフード③ペットフードアドバイザー④世界の歴史⑤日本の歴史⑥ペットフードの種類⑦栄養素

2. 基礎栄養学(1 時間)

①水②炭水化物③タンパク質④脂肪⑤ミネラル⑥ビタミン

3. 添加物について(1 時間)

4. サプリメントについて(1 時間)

5. 臨床栄養学(1.5 時間)

①エネルギー②栄養要求量③消化吸収④犬の栄養学⑤猫の栄養学

6. 手作り食(1 時間)

7. 多様化するフード(1 時間)

8. 肥満(1 時間)

①肥満の定義②メタボリック

9. 食事の与え方(1 時間)及びマスターコースについて(0.5 時間)

受講料・試験料・認定料

ペットフードアドバイザーマスターコース(受講時間 16 時間)		
受講料	168000 円	講座を受講するのに必要な料金です
試験料	10500 円	講座受講時にお支払い頂きます
認定料	31500 円	試験に合格した際に認定(認定証交付含む)に必要な料金です

カリキュラムについて

テキスト全 3 巻内容

1. ペットフードの表示
2. 添加物上級編
3. サプリメント上級編
4. 手作り食上級編
5. ライフステージ別フード
6. 販売ノウハウ
7. 症状別フード
8. ペットフード分析

2. ペットマナーサポーターについて

当協会が主催するペットマナーサポーターは文部科学省許可財団法人日本余暇文化振興会が、テキスト及び講座について監修し認定するものです。ペットの飼い方やしつけ、社会化に関して、基礎的な知識を習得するジュニアコースとより専門性の高い知識の習得や、ジュニアコースに関して講師として講座を開設する事が可能なマスターコースとに分類されます。しつけ等を専門機関に外注する事なく、飼い主自らが責任をもって終生飼育するために必須な知識を習得します。ペットマナーとしてしつけを行う事は、ペットの行動や生態を把握することであり、それにより、飼い犬や飼い猫に対する理解が進み、その結果、健康管理等が容易になり、末長く家族として生活していく事が出来ます。

受講料・試験料・認定料

ペットマナーサポータージュニアコース(受講時間 12 時間)		
受講料	63000 円	講座を受講するのに必要な料金です
試験料	10500 円	講座受講時にお支払い頂きます
認定料	10500 円	試験に合格した際に認定(認定証交付含む)に必要な料金です

カリキュラムについて

テキスト全2巻内容

1. 飼い主のマナー(1時間)
2. 犬のコミュニケーション(1時間)
3. 猫のコミュニケーション(1時間)
4. ボディランゲージ(1時間)
①カーミングシグナル
5. 子犬・子猫を手に入れる方法(2時間)
①ブリーダー②ブリーダーに出会うには?③ペットショップ④その他⑤子犬子猫を選ぶポイント
6. 子犬・子猫を手に入れたら(2時間)
7. トレーニングの必要性(0.5時間)
8. 優先順位(0.5時間)
9. ご褒美トレーニング(0.5時間)
10. 学習法(2時間)
11. マスターコース紹介(0.5時間)

受講料・試験料・認定料

ペットマナーサポーターマスターコース(受講時間16時間)

受講料 168000円 講座を受講するのに必要な料金です

試験料 10500円 講座受講時にお支払い頂きます

認定料 31500円 試験に合格した際に認定(認定証交付含む)に必要な料金です

カリキュラムについて

1. パピーパーティー(1時間)
2. キトンパーティー(0.5時間)
3. しつけ教室の必要性(0.5時間)
4. 社会化(1時間)
5. 猫のトレーニング(1時間)
6. 犬のマナー(3時間・実習)
sit down stand roll over stay recall heel R&L
7. ご褒美(2時間)
8. 犬の家庭でのエチケット(2時間)
排泄 噛む 掘る 吠える ホームアローン 分離不安 飛びつく リードを引っ張らない おすわり 社会化
9. 場所のトレーニング(1時間)
10. 行動安定化の秘密(1時間)
11. 間違いだらけのおもちゃ選び(3時間・実習)

3. 受講資格と受講申込みの手順について

ペットフードアドバイザージュニアコース及びペットマナーサポータージュニアコースの認定講座については、どなたでも受講出来ます。申込みについては当協会 HP から申込みフォームに則って必要事項を記入の上申込みする方法(直接入力)と、HP 申込みフォーム下段にある申込み用紙(PDF 形式)を印刷し、協会事務局に FAX する方法があります。認定講座の開催予定については、新聞や雑誌広告及び協会 HP 等でおよそ1か月前に告知されます。またマスターコースに関しては、ジュニアコース認定修了者(試験に合格し認定証交付を受けた人)のみ受講できます。

受講申込みが終了した時点で受講料を振り込んで頂きます。事務局にて受講申込み(受講料振込みが確認出来た方)に対して、申込み住所地に受講票を送付します。これで受講手続きは終了となります。

4. 試験及び認定証の交付について

ペットフードアドバイザージュニアコース・マスターコース、ペットマナーサポータージュニアコース・マスターコース共に受講時2日目に試験を実施します。試験は択一式で100問がテキスト内容に関して出題されます。これまでの平均正解率は両認定講座ジュニアコースでおよそ8割超で合格ボーダーラインは7割となっています。なお試験料については、開始前に徴収しています。可否に関しては申し込み時の住所地に郵送でお知らせしています。認定証の交付に関しては合格通知発送と同時に認定料を振り込んで頂く事になります。振り込み確認後認定証交付申請を経て、申込み時住所地に郵送となります。発送までの期間は1~2か月程かかる場合があります。

5. 受験に際しての留意事項について

試験に際しては以下の留意事項を順守してください。

- ①試験は鉛筆、シャープペンシル、消しゴムをご使用ください。
- ②試験中、携帯電話の電源はお切り下さい。
- ③試験中の私語、筆記用具の貸借はおやめ下さい。筆記用具を忘れた場合、試験官にお申し出ください。
- ④試験中、試験問題に対する質問はお受けできません。印刷不良についてのみ応じます。
- ⑤試験中は試験官の指示に従ってください。
- ⑥試験中のテキストの閲覧は禁止します。
- ⑦試験中体調不良等は試験官にすみやかに申し出てください。
- ⑧試験問題用紙及び答案用紙の室外持ち出しは禁じます。

- ⑨試験中の喫煙及び飲食はおやめください。
- ⑩合否結果については後刻、本人に通知します。
- ⑪他の受験者に対する迷惑行為、公序良俗に反する行為は固く禁じます。
- ⑫試験官の指示に従わない方は退室していただく場合があります。
- ⑬試験問題は受験後退出時に回収いたします。
- ⑭試験問題への書き込みは禁止いたします。

※試験開始後 30 分を経過した場合の退出は自由です。試験問題、解答用紙を裏返しにした状態でご退室下さい。試験官が回収いたします。

6. 通信講座について

ペットフードアドバイザージュニアコース及びペットマナーサポータージュニアコースに関しては通信講座で受講する事も可能です。講義会場にお越しになれない方、時間的に余裕を持って受講されたい方などを対象としています。通信講座は実際の講義で使用されるテキストと講義内容を収録した DVD を視聴頂き(実際の講義時間と同様)、後刻、試験を実施し、合格された場合には、ジュニアコースの修了の認定証が交付されます。試験会場については将来的には全国主要都市での実施を予定していますが、現在は東京、山梨のみでの開催となります。なお、講座費用に関しては、一般の会場受講と同様となっています。

7. 認定講座と認定後のフォローアップ

認定講座を受講し認定証の交付を受けた後も、ペットフード及びしつけ等の新しい情報を適時に提供する予定です(実施時期は未定)。また認定講座の内容自体についても時代の趨勢、新しい知見を取り入れていきます。